

4/12(火)

昼食は・・・

大阪の陣武士料理



* 献立内容 *

- ・山菜御飯
- ・鯖の生姜醤油焼き
- ・菜の花の酢味噌かけ
- ・若竹汁
- ・水羊羹(抹茶)



* 豊臣秀吉の歴史 *

尾張国、現在の愛知県の農民の子として生まれた豊臣秀吉は、実は幼少期の記録が非常に少ない。その後の人生を大きく変えることになる織田家に仕えたのは17歳頃。信長の草履を懐で温めた話はあまりにも有名だが、非常に気の利く男であったと言われています。

* 贅沢をつくした天下人、豊臣秀吉が好きだったお食事とは *

貧しい身分の出身ということもあってか、割と質素な食事を好んだようです。

閑白となった晩年は贅沢に明け暮れたとも言われる秀吉ですが、全国各地の高級食材よりも、そんな秀吉が晩年になっても好んだとされるのが「割粥(わいがゆ)」です。「割粥」とは、石臼で米粒を細かく砕いてつくったお粥のことで、当時は長寿の効果もあるとされていました。今回は、天下統一時に召し上がっていたお食事を提供致します。



12お楽しみに☆栄養課 長田